

「定期巡回・随時対応サービスの推進に向けたケアマネジメントの実態調査及び普及促進方策に関する調査研究事業」 調査結果まとめ

【 調査の概要 】

1. アンケート調査の構成

- ◆ 本調査研究では、保険者を対象とした「保険者調査」、および定期巡回・随時対応サービスに参入していない事業所を対象とした「未参入事業所調査」を実施した。

2. 各アンケート調査の目的

- ◆ 保険者調査は、保険者のサービス検討状況や、介護保険事業計画における計画状況等を把握することで、保険者の現状や普及・促進に向けた課題等について基礎情報を得ることを目的として実施した。
- ◆ 未参入事業所調査は、新サービスへの参入意向や検討状況、サービスに対するイメージを把握することを目的として実施した。

3. 調査対象

- ◆ 保険者調査は、全国の保険者1,580を対象とした(悉皆)。なお、調査票の配布は全国の市町村(1,713箇所)とした(ただし、東日本大震災による警戒区域等の市町村、災害救助法適用地域に該当する市町村を除く)。
- ◆ 未参入事業所調査は、昨年度弊社にて実施したアンケート調査(地域の実情に応じた定期巡回・随時対応サービス・小規模滞納型居宅介護等の推進に関する調査研究事業、平成24年度厚生労働省老人保健健康増進等事業)に回答のあった4,300か所の訪問介護事業所および夜間対応型訪問介護事業所介護サービスを対象とした。

4. 回収状況

- ◆ 保険者調査は、有効回収数699件(有効回収率44.1% ※保険者ベース)であった。
- ◆ 未参入事業所調査は、有効回収数1,727件(有効回収率40.2%)であった。

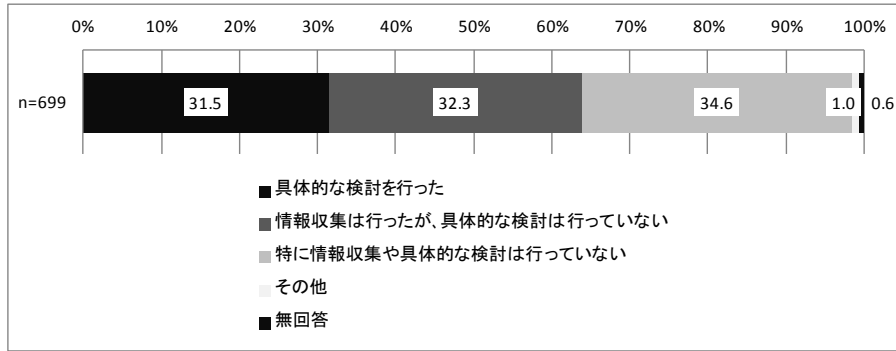
5. 回答状況

- ◆ 市区町村別に保険者の回答状況をみると、23区が87.0%と最も高く、次いで広域連合、広域事務組合等が61.5%、市が58.3%となっている。一方で、町は31.5%、村は16.1%と人口規模の小さい保険者の回答率が低い結果となった。

1. 第5期介護保険事業計画における検討状況①

- ◆ 定期巡回・随時対応サービスの整備について、第5期計画における検討状況をみると、具体的な検討を行った保険者は全体の約3割であった(図表1)。
- ◆ 人口規模別にみると、人口規模の大きい保険者ほど検討を行っている割合が高く、「人口30万人以上」の保険者の73.8%が具体的な検討を行っていた。一方で、「人口1万人以上5万人未満」の保険者では、具体的な検討を行った保険者は15.9%、「人口1万人未満」の保険者では9.1%に留まっていた(図表2)。
- ◆ 人口密度別にみると、人口密度の高い保険者ほど、具体的な検討を行った割合が高かった(図表3)。一方で、人口密度が同じ「1,000人/㎢~5,000人/㎢」の保険者について、人口規模別の検討状況をみると、同じ人口密度にも関わらず、人口規模の大きい保険者の検討を行った割合が高かった(図表4)。

図表1 第5期計画における検討状況



図表3 人口密度別にみた第5期計画における検討状況

	合計	第5期計画における検討状況				
		具体的な検討を行った	情報収集を行ったが、具体的な検討は行っていない	特に情報収集や具体的な検討は行っていない	その他	無回答
全体	699	220	226	242	7	4
	100.0	31.5	32.3	34.6	1.0	0.6
人口密度	10,000以上	26	20	3	1	1
	100.0	76.9	11.5	3.8	3.8	3.8
	5,000以上10,000未満	39	25	7	6	1
	100.0	64.1	17.9	15.4	2.6	0.0
	1,000以上5,000未満	154	64	55	31	3
	100.0	41.6	35.7	20.1	1.9	0.6
	200以上1,000未満	225	73	83	68	1
	100.0	32.4	36.9	30.2	0.4	0.0
	200未満	247	37	77	132	1
	100.0	15.0	31.2	53.4	0.4	0.0

図表2 人口規模別にみた第5期計画における検討状況

	合計	第5期計画における検討状況				
		具体的な検討を行った	情報収集を行ったが、具体的な検討は行っていない	特に情報収集や具体的な検討は行っていない	その他	無回答
全体	699	220	226	242	7	4
	100.0	31.5	32.3	34.6	1.0	0.6
人口規模別	30万人以上	61	45	11	3	2
	100.0	73.8	18.0	4.9	3.3	0.0
	10万人以上30万人未満	147	78	40	27	1
	100.0	53.1	27.2	18.4	0.7	0.7
	5万人以上10万人未満	154	49	65	38	2
	100.0	31.8	42.2	24.7	1.3	0.0
	1万人以上5万人未満	245	39	92	112	1
	100.0	15.9	37.6	45.7	0.4	0.4
	1万人未満	88	8	18	61	1
	100.0	9.1	20.5	69.3	1.1	0.0

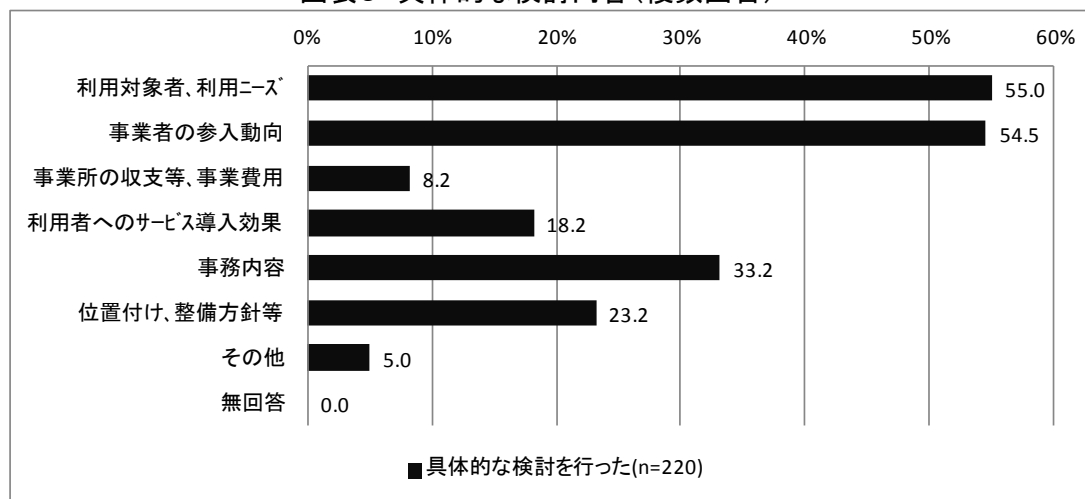
図表4 人口規模別にみた人口密度1,000以上5,000未満の保険者の検討状況

	合計	第5期計画における検討状況				
		具体的な検討を行った	情報収集を行ったが、具体的な検討は行っていない	特に情報収集や具体的な検討は行っていない	その他	無回答
全体(人口密度1,000以上5,000未満)	154	64	55	31	3	1
	100.0	41.6	35.7	20.1	1.9	0.6
人口規模別	30万人以上	25	18	4	2	1
	100.0	72.0	16.0	8.0	4.0	0.0
	10万人以上30万人未満	45	23	14	8	0
	100.0	51.1	31.1	17.8	0.0	0.0
	5万人以上10万人未満	45	15	19	10	1
	100.0	33.3	42.2	22.2	2.2	0.0
	1万人以上5万人未満	36	8	16	11	0
	100.0	22.2	44.4	30.6	0.0	2.8
	1万人未満	3	0	2	0	1
	100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0

1. 第5期介護保険事業計画における検討状況②

◆ 第5期計画にて具体的な検討を行った保険者について、具体的な検討内容を見ると、「利用対象者、利用ニーズ」、「事業者の参入動向」についての検討が5割以上と高かった(図表5)。一方で、定期巡回・随時対応サービスの「位置付け、整備方針等」について検討した保険者は約1/4の保険者となっており、特に人口規模の小さい保険者でその割合が低かった(図表6)。

図表5 具体的な検討内容(複数回答)



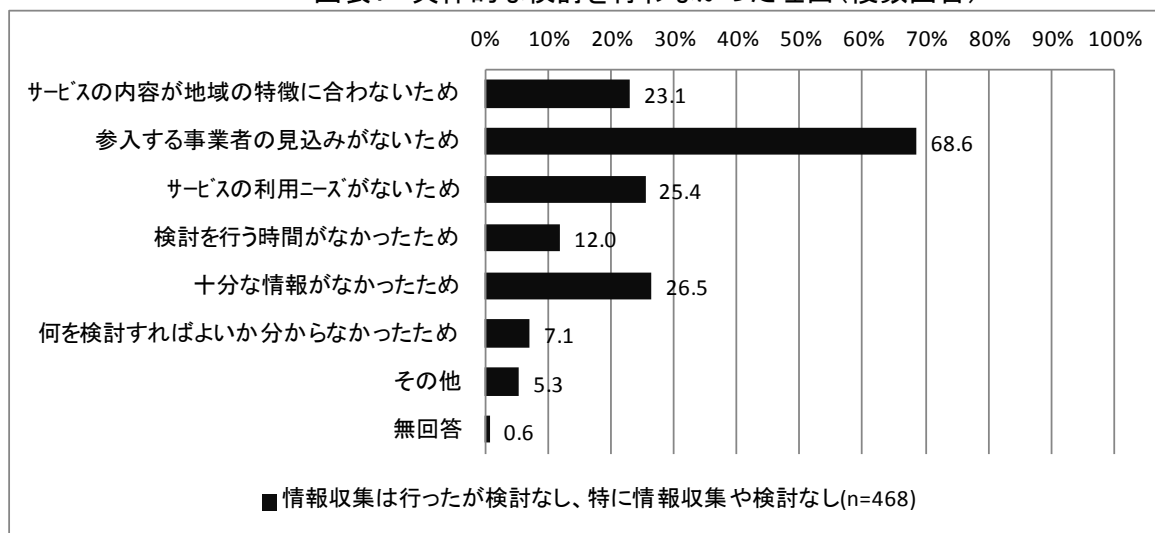
図表6 人口規模別にみた具体的な検討内容(複数回答)

		合計	具体的にを行った検討内容							無回答
			利用対象者、利用ニーズ	事業者の参入動向	事業所の収支等、事業費用	利用者へのサービス導入効果	事務内容	位置付け、整備方針等	その他	
	全体	220	121	120	18	40	73	51	11	0
		100.0	55.0	54.5	8.2	18.2	33.2	23.2	5.0	0.0
人口規模別	30万人以上	45	26	28	6	10	23	16	2	0
		100.0	57.8	62.2	13.3	22.2	51.1	35.6	4.4	0.0
	10万人以上30万人未満	78	39	43	5	11	31	19	4	0
		100.0	50.0	55.1	6.4	14.1	39.7	24.4	5.1	0.0
	5万人以上10万人未満	49	25	27	3	8	13	10	5	0
	100.0	51.0	55.1	6.1	16.3	26.5	20.4	10.2	0.0	
5万人未満	47	30	22	4	10	6	6	0	0	
	100.0	63.8	46.8	8.5	21.3	12.8	12.8	0.0	0.0	

1. 第5期介護保険事業計画における検討状況③

◆ 具体的な検討を行わなかった理由についてみると、人口規模が小さい保険者ほど、「サービスの内容が地域の特徴に合わないため」、「参入する事業者の見込みがないため」とした保険者の割合が高かった。一方で人口規模の大きい保険者ほど、「十分な情報がなかった」とした保険者の割合が高く、「人口30万人以上」の保険者では42.9%、「人口10万人以上30万人未満」の保険者では35.8%となっていた(図表8)。

図表7 具体的な検討を行わなかった理由(複数回答)



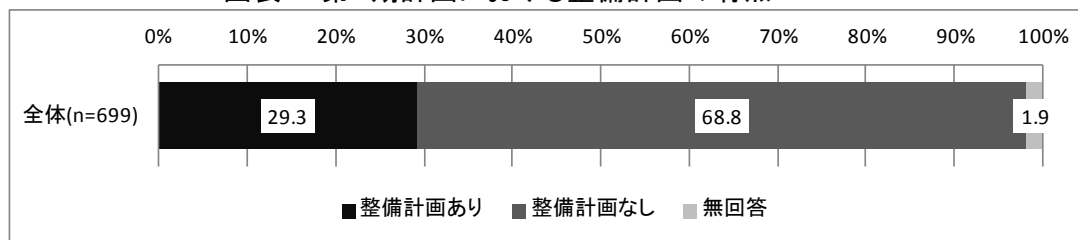
図表8 人口規模別にみた具体的な検討を行わなかった理由(複数回答)

		合計	Q13-2 サービスに関する具体的な検討を行わなかった理由							その他	無回答
			サービスの内容が地域の特徴に合わないため	参入する事業者の見込みがないため	サービスの利用ニーズがないため	検討を行う時間がなかったため	十分な情報がなかったため	何を検討すればよいか分からなかったため			
	全体	468	108	321	119	56	124	33	25	3	
		100.0	23.1	68.6	25.4	12.0	26.5	7.1	5.3	0.6	
人口規模別	30万人以上	14	1	4	0	3	6	0	4	0	
		100.0	7.1	28.6	0.0	21.4	42.9	0.0	28.6	0.0	
	10万人以上30万人未満	67	10	33	16	9	24	7	4	0	
		100.0	14.9	49.3	23.9	13.4	35.8	10.4	6.0	0.0	
	5万人以上10万人未満	103	22	68	26	16	35	5	7	1	
		100.0	21.4	66.0	25.2	15.5	34.0	4.9	6.8	1.0	
1万人以上5万人未満	204	52	154	52	23	48	15	7	2		
	100.0	25.5	75.5	25.5	11.3	23.5	7.4	3.4	1.0		
1万人未満	79	23	62	25	5	11	5	3	0		
	100.0	29.1	78.5	31.6	6.3	13.9	6.3	3.8	0.0		

2. 第5期介護保険事業計画における整備状況①

- ◆ 第5期計画にて定期巡回・随時対応サービスの整備計画のある保険者は全体の約3割であった(図表9)。
- ◆ 第5期計画にて整備を計画しなかった理由をみると、人口規模の大きい保険者と比べ、人口規模が小さい保険者ほど、「サービスの内容が地域の特性に合わないため」、「参入する事業者の見込みがないため」とした保険者の割合が高かったが、「人口10万人以上30万人未満」の保険者でも「参入する事業者の見込みがないため」とした保険者が5割を超えており、「サービスの利用ニーズがないため」とした保険者も約3割であった(図表10)。
- ◆ 第5期計画にて整備を計画しなかった理由として、「サービスの内容が地域の特性に合わない」と回答した保険者について、具体的な内容をみると、「移動距離、時間」に関する内容や「豪雪」といった気候に関する内容が多くみられたが、一方で「施設入所が可能」、「訪問系サービスのニーズが低い」といった内容もみられた。

図表9 第5期計画における整備計画の有無



図表10 人口規模別に見た整備を計画しなかった理由(複数回答)

		合計	第5期計画にて整備を計画しなかった理由									
			サービスの内容が地域の特性に合わないため	参入する事業者の見込みがないため	サービスの利用ニーズがないため	既存の他サービスの提供で問題ないため	他の地域密着型サービスの整備を優先するため	他の保険者の整備状況を見極めるため	今後の新サービスの制度の方向性を見極めるため	事務手続きの目途が立たないため	その他	無回答
全体		481	94	349	126	22	74	78	76	6	20	12
		100.0	19.5	72.6	26.2	4.6	15.4	16.2	15.8	1.2	4.2	2.5
人口規模別	30万人以上	9	1	5	1	1	2	2	1	0	3	0
		100.0	11.1	55.6	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	0.0	33.3	0.0
	10万人以上30万人未満	64	6	36	18	5	11	9	15	1	4	3
		100.0	9.4	56.3	28.1	7.8	17.2	14.1	23.4	1.6	6.3	4.7
	5万人以上10万人未満	105	19	72	26	3	28	28	22	1	3	1
		100.0	18.1	68.6	24.8	2.9	26.7	26.7	21.0	1.0	2.9	1.0
1万人以上5万人未満	216	46	166	56	11	28	29	29	3	8	7	
	100.0	21.3	76.9	25.9	5.1	13.0	13.4	13.4	1.4	3.7	3.2	
1万人未満	85	21	70	25	2	5	10	8	1	2	1	
	100.0	24.7	82.4	29.4	2.4	5.9	11.8	9.4	1.2	2.4	1.2	

2. 第5期介護保険事業計画における整備状況②

- ◆ 第5期計画において定期巡回・随時対応サービスの整備計画のある保険者と、整備計画のない保険者のうち「サービスの内容が地域の特性に合わないため」を理由として選択した保険者について、「訪問介護」のサービス利用者数を比較すると、「人口10万人以上30万人未満」では、整備計画のない保険者の平均利用者数が1,368人に対し、整備計画のある保険者が1,118人であり、整備を計画した保険者よりも、整備を計画しなかった保険者の平均利用者数の方が多かった。「人口5万人以上10万人未満」では、整備計画のない保険者の平均利用者数が462人に対し、整備計画のある保険者が437人とほぼ同程度であるが、「人口1万人以上5万人未満」では、整備計画のない保険者の平均利用者数が279人に対し、整備計画のある保険者が206人と、整備計画のある保険者よりも平均利用者数が少なかった(図表11)。
- ◆ また、「通所介護」について比較すると、いずれの人口規模区分においても、整備計画のある保険者より、整備計画のない保険者の平均利用者数の方が多かった(図表12)。

図表11 (訪問介護)人口規模別にみた平均サービス利用者数の比較

人口規模	保険者	n	平均人口	【訪問介護】平均サービス利用者数					
				要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
10万人以上 30万人未満	①整備計画のある保険者	76	163,447	332	339	205	160	145	1,181
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	6	157,822	360	458	219	174	158	1,368
5万人以上 10万人未満	①整備計画のある保険者	47	77,566	134	130	79	62	57	462
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	19	68,959	121	123	76	65	52	437
1万人以上 5万人未満	①整備計画のある保険者	28	35,548	76	86	52	36	29	279
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	46	29,635	62	58	34	29	23	206
1万人未満	①整備計画のある保険者	3	7,381	13	12	5	5	3	37
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	21	5,926	17	14	7	6	4	48

図表12 (通所介護)人口規模別にみた平均サービス利用者数の比較

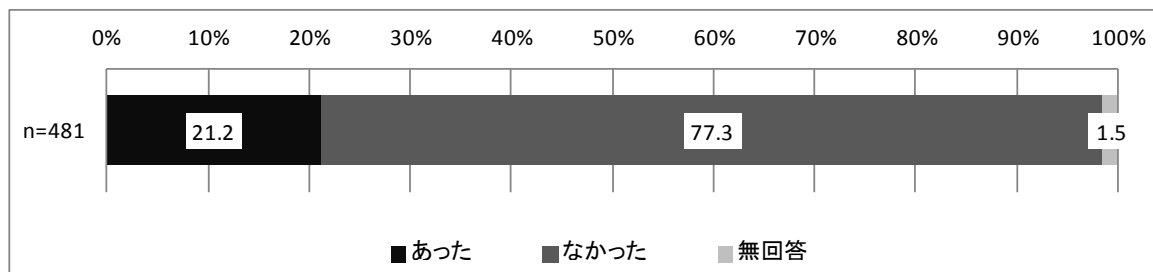
人口規模	保険者	n	平均人口	【通所介護】平均サービス利用者数					
				要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
10万人以上 30万人未満	①整備計画のある保険者	76	163,447	473	464	301	182	100	1,519
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	6	157,822	532	555	299	173	102	1,661
5万人以上 10万人未満	①整備計画のある保険者	47	77,566	225	208	131	78	45	686
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	19	68,959	242	231	144	99	54	769
1万人以上 5万人未満	①整備計画のある保険者	28	35,548	119	117	77	45	25	383
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	46	29,635	118	118	76	48	29	389
1万人未満	①整備計画のある保険者	3	7,381	19	16	8	7	3	53
	②整備計画のない保険者 【理由:地域の特性に合わないため】	21	5,926	31	27	17	9	6	91

※人口規模「30万人以上」の保険者については、整備計画のない保険者(理由:地域の特性に合わない)のn数が1であったため、比較をおこなっていない。

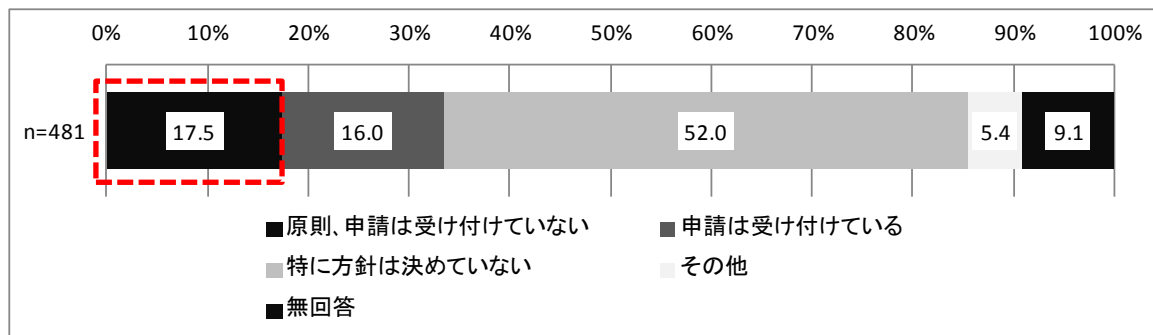
2. 第5期介護保険事業計画における整備状況③

- ◆ 整備計画のない保険者のうち、調査時点までに事業者からの問合せ、相談のあった保険者は約2割であった(図表13)。また、整備計画のない保険者の事業所から申請があった場合の対応をみると、「特に方針は決めていない」が52.0%と最も高いが、一方で「原則、申請は受け付けていない」とした保険者が17.5%となっていた(図表14)。
- ◆ また、申請を受け付けていない理由について、自由回答の記述をみると、「第5期計画において整備の計画がないため」としていた保険者が多くみられた。

図表13 事業所からの問合せ、相談の有無



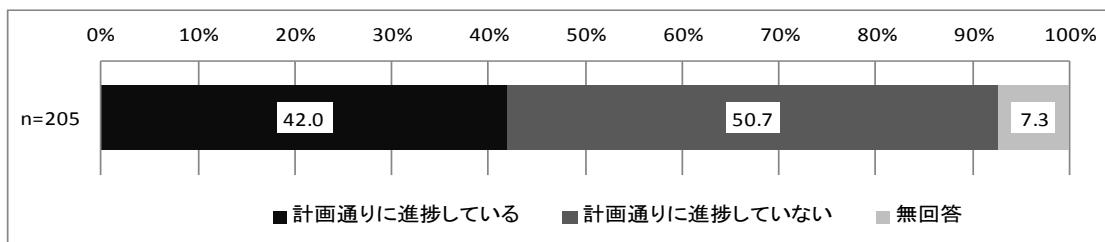
図表14 事業所から申請があった場合の対応



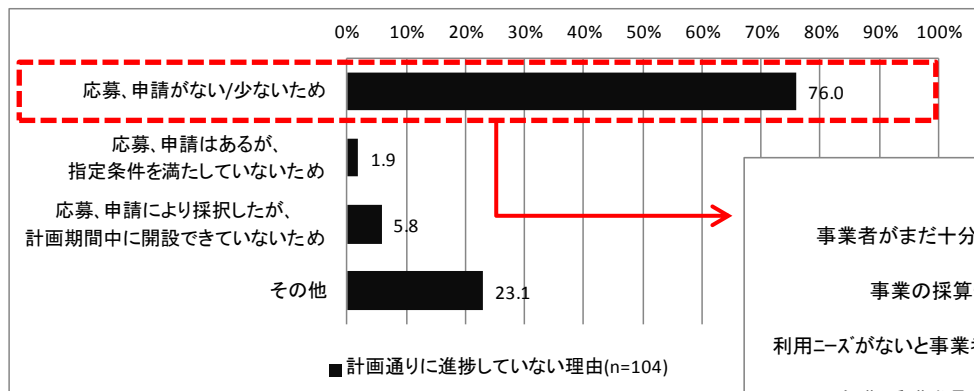
2. 第5期介護保険事業計画における整備状況④

- ◆ 整備計画のある保険者のうち、計画通り進捗している保険者は全体の約4割であった(図表15)。
- ◆ 計画通り進捗していない理由としては、「応募、申請がない/少ない」とした保険者が7割以上であった(図表16)。また、その理由として考えられること、の問いに対し、「事業の採算性に不安があるため」とした保険者が約9割、「介護・看護職員の確保が困難なため」が約7割と高い一方で、「事業者がまだ十分理解していない」、「利用ニーズがないと事業者が考えているため」とした保険者も約4割と高い割合を示していた(図表17)。

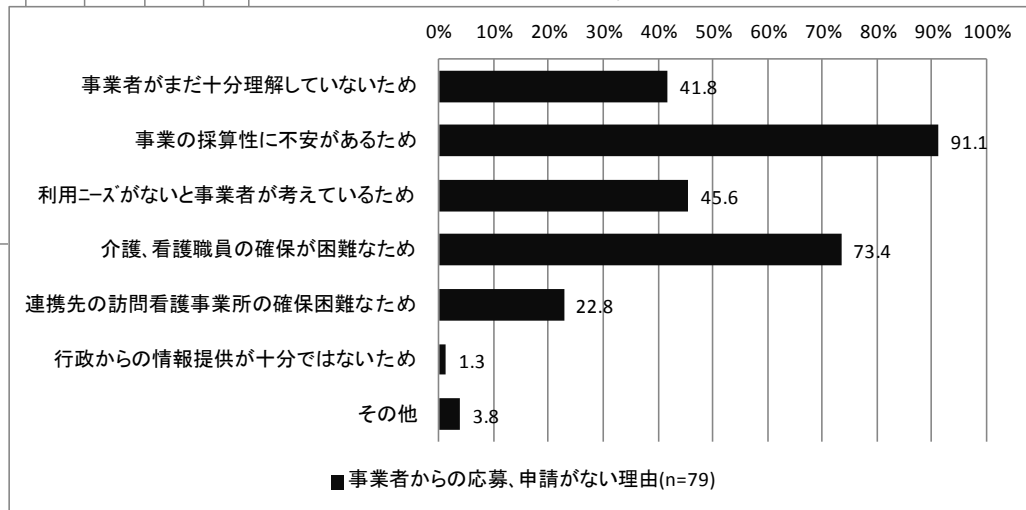
図表15 整備計画に対する進捗状況



図表16 計画通りに進捗していない理由(複数回答)



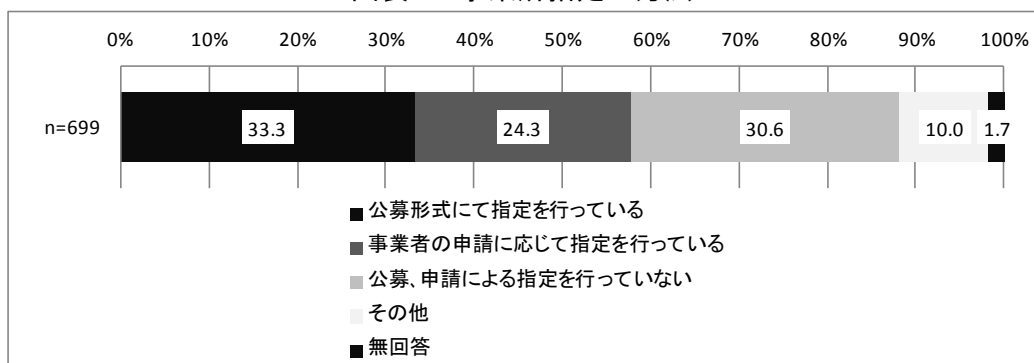
図表17 応募、申請がない/少ない理由(複数回答)



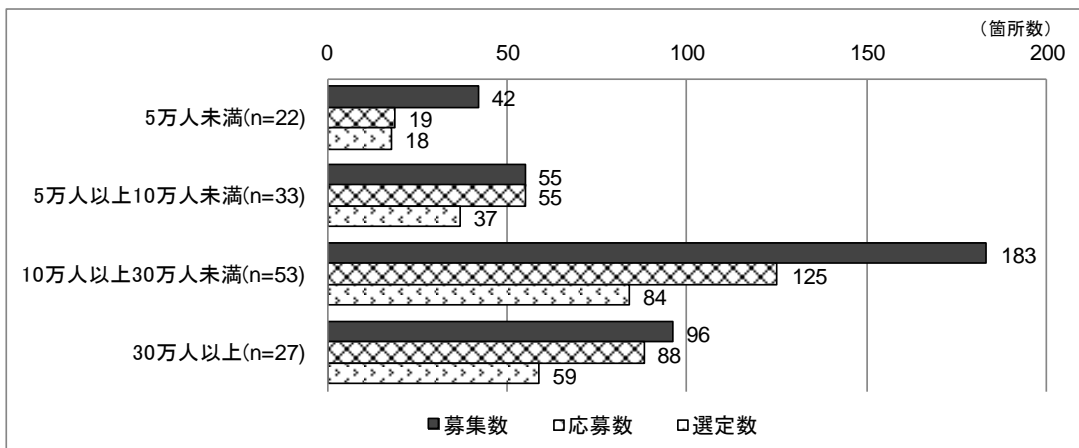
3. 事業所指定①

- ◆ 定期巡回・随時対応サービスの事業所指定の方法として、公募形式をとっている保険者は、全体の1/3であった(図表18)。
- ◆ 人口規模別に公募における募集数、応募数、選定数をみると、「5万人以上10万人未満」、「30万人以上」の保険者では、募集に対し、ほぼ同数の応募数があったが、「5万人未満」の保険者では、42箇所の募集に対し19箇所の応募、「10万人以上30万人未満」の保険者では、183箇所の募集に対し125箇所の応募と、募集に対し応募が下回っていた(図表19)。
- ◆ また、募集に対する応募状況をみると、人口5万人以上の保険者では、人口規模による傾向の差はみられず、人口規模の大きい保険者であっても、募集に対し応募数が上回った保険者、同数であった保険者、下回った保険者がそれぞれ約1/3となっていた(図表20)。

図表18 事業所指定の方法



図表19 公募形式における募集、応募、選定状況



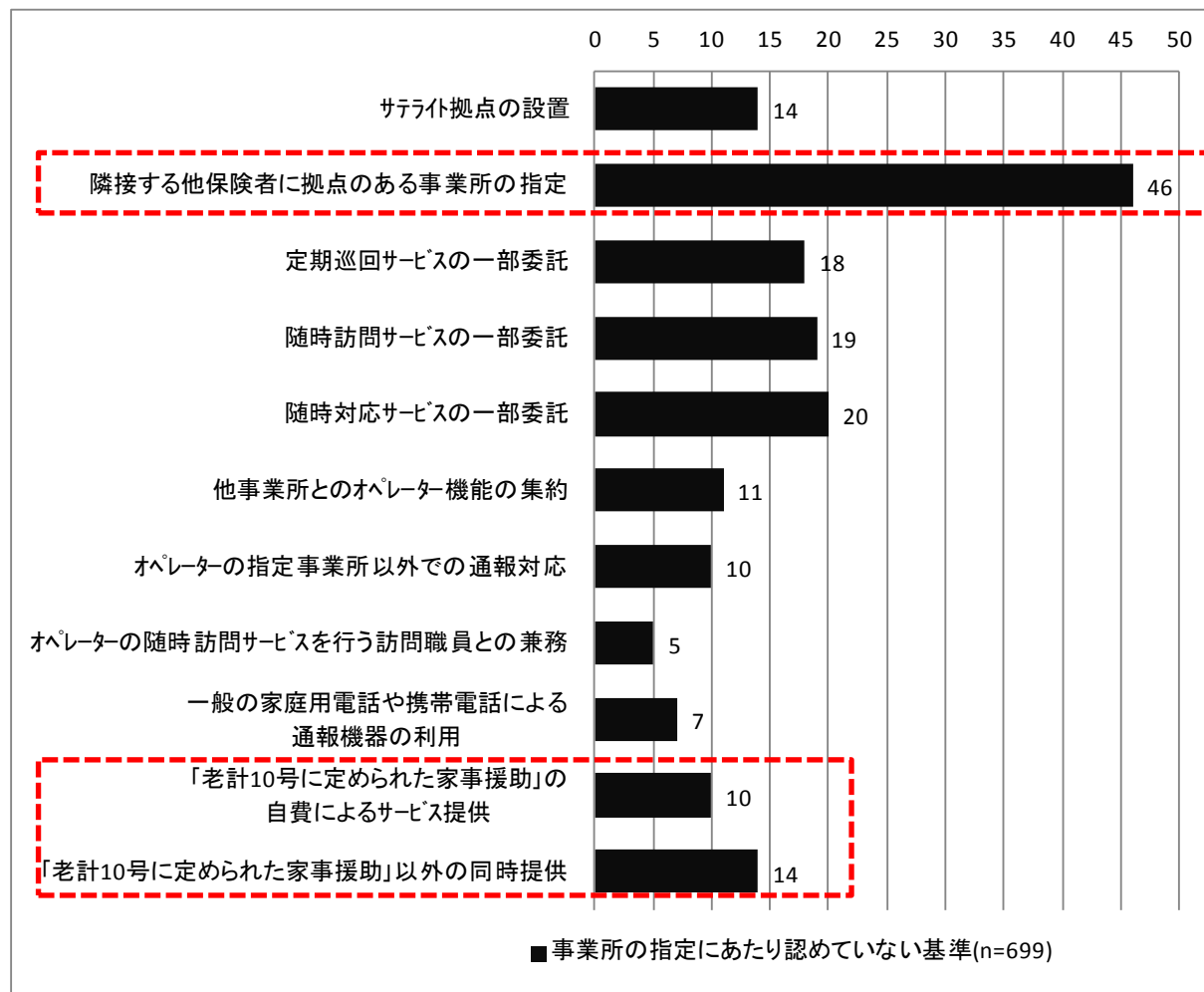
図表20 募集数に対する応募数(箇所)

人口規模	n	募集数を上回った	募集数と同じ	募集数を下回った
5万人未満	21	1	9	11
5万人以上10万人未満	31	9	10	12
10万人以上30万人未満	44	11	15	18
30万人以上	26	8	10	8

3. 事業所指定②

◆ 事業所の指定にあたり保険者が認めていない基準については、「隣接する他保険者に拠点のある事業所の指定」とした保険者が46保険者と最も多かった。また、「老計10号に定められた家事援助」の自費によるサービス提供を認めていない保険者が10保険者、「老計10号に定められた家事援助」以外の同時提供を認めていない保険者が14保険者となっていた(図表21)。

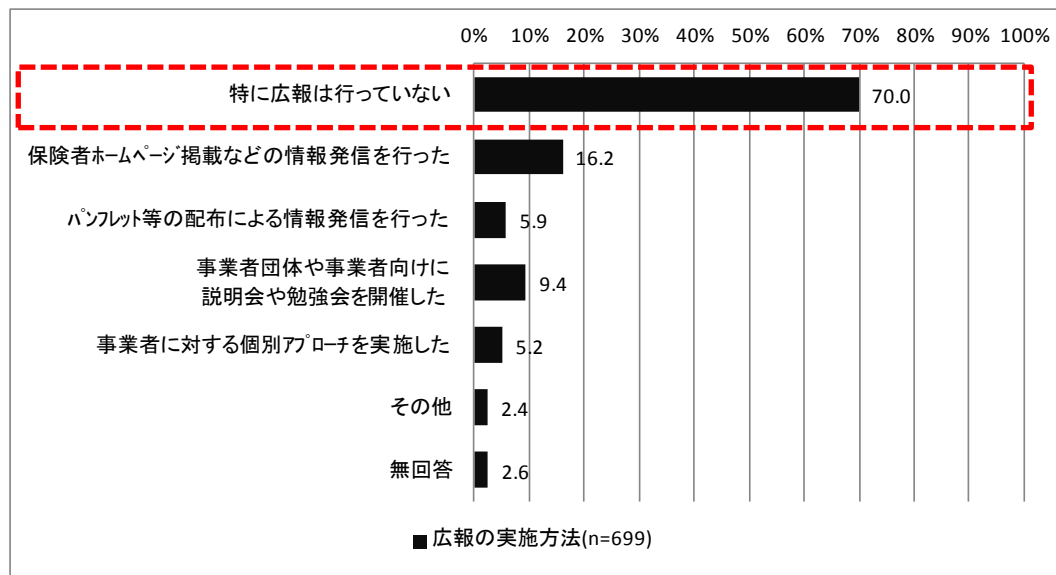
図表21 事業所の指定にあたり認めていない基準(複数回答)



4. 広報の実施状況

- ◆ 定期巡回・随時対応サービスの普及に向けた保険者の広報状況は、「特に広報を行っていない」保険者が7割を占めていた(図表22)。
- ◆ 第5期計画における整備計画の有無別に広報の実施状況をみると、「整備計画あり」の保険者であっても、4割の保険者が「特に広報は行っていない」としており、「事業者団体や事業者向けに説明会や勉強会を開催した」とした保険者は約1/4にとどまっていた。一方で「整備計画なし」の保険者では、8割以上の保険者で「特に広報は行っていない」としており、非常に高い割合を示していた(図表23)。

図表22 広報の実施状況(複数回答)



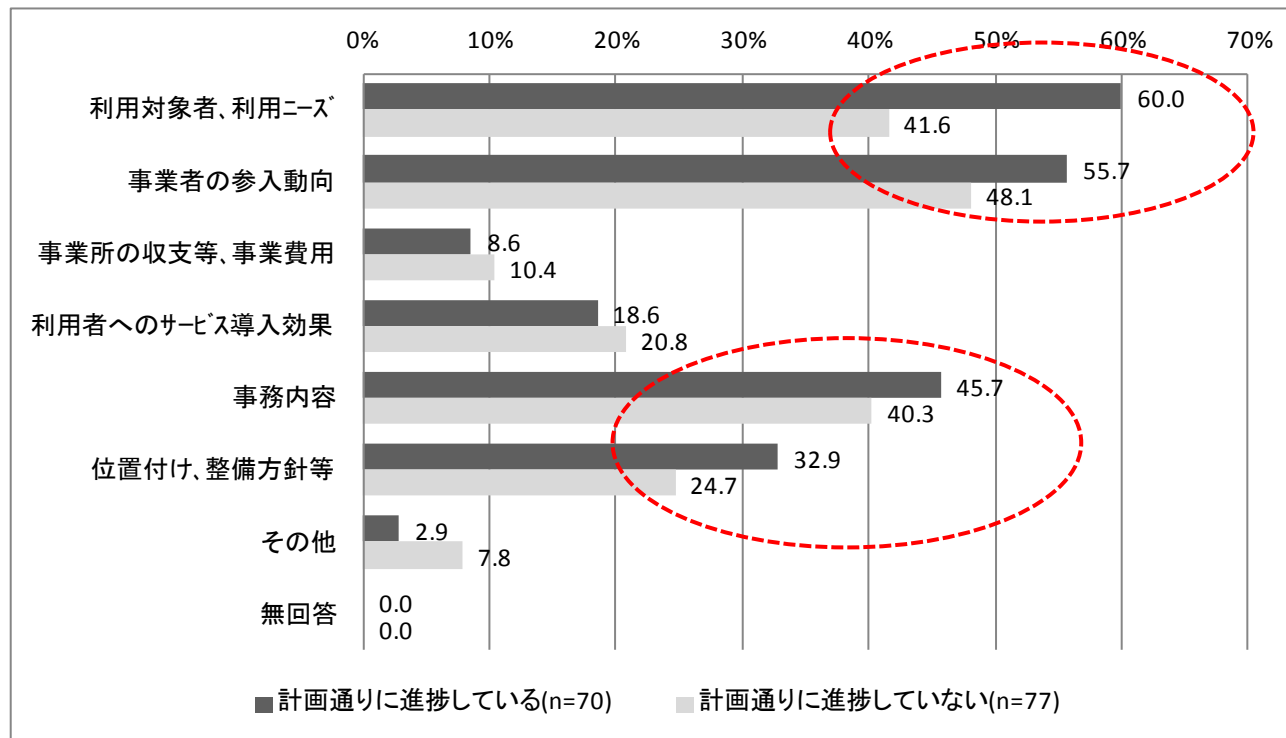
図表23 整備計画の有無別にみた広報の実施状況(複数回答)

		合計	広報の実施状況						
			特に広報は行っていない	保険者ホームページ掲載などの情報発信を行った	パンフレット等の配布による情報発信を行った	事業者団体や事業者向けに説明会や勉強会を開催した	事業者に対する個別アプローチを実施した	その他	無回答
	全体	699	489	113	41	66	36	17	18
		100.0	70.0	16.2	5.9	9.4	5.2	2.4	2.6
第5期計画における整備計画の有無	整備計画あり	205	82	70	31	48	24	14	2
		100.0	40.0	34.1	15.1	23.4	11.7	6.8	1.0
	整備計画なし	481	403	36	8	16	12	2	15
		100.0	83.8	7.5	1.7	3.3	2.5	0.4	3.1

5. 計画通り進捗している保険者と進捗していない保険者の比較①

◆ 第5期介護保険事業計画の整備計画通り進捗している保険者と進捗していない保険者について、第5期計画における定期巡回・随時対応サービスの具体的な検討内容を比較すると、計画通り進捗している保険者では、「利用対象者、利用ニーズ」、「事業者の参入動向」、「事務内容」、「位置付け、整備方針等」の項目で、計画通り進捗していない保険者と比較して割合が高かった(図表24)。

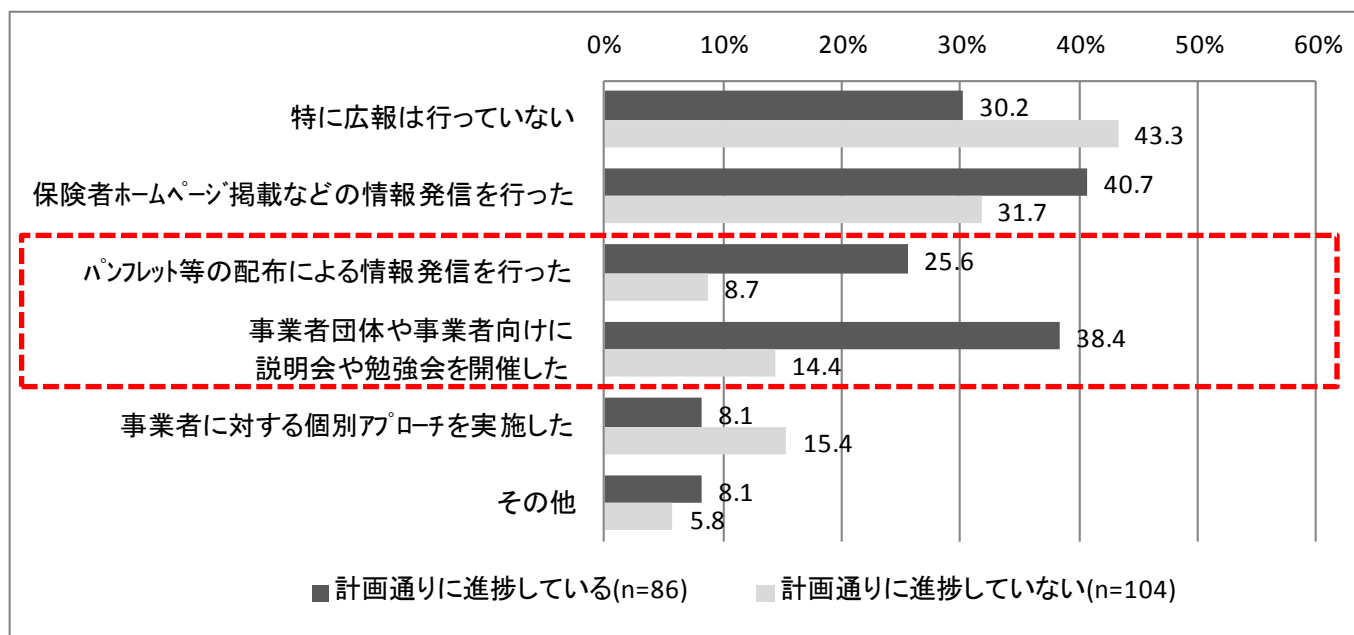
図表24 具体的な検討内容(複数回答)



5. 計画通り進捗している保険者と進捗していない保険者の比較②

◆ 広報の実施状況を比較すると、計画通り進捗している保険者では、「保険者ホームページ掲載などの情報発信を行った」、「パンフレット等の配布による情報発信を行った」、「事業者団体や事業者向けに説明会や勉強会を開催した」において、計画通り進捗していない保険者より実施している割合が高かった。特に、「パンフレット等の配布による情報発信を行った」、「事業者団体や事業者向けに説明会や勉強会を開催した」の割合は、計画通り進捗していない保険者の2倍以上となっており、特徴がみられた(図表25)。

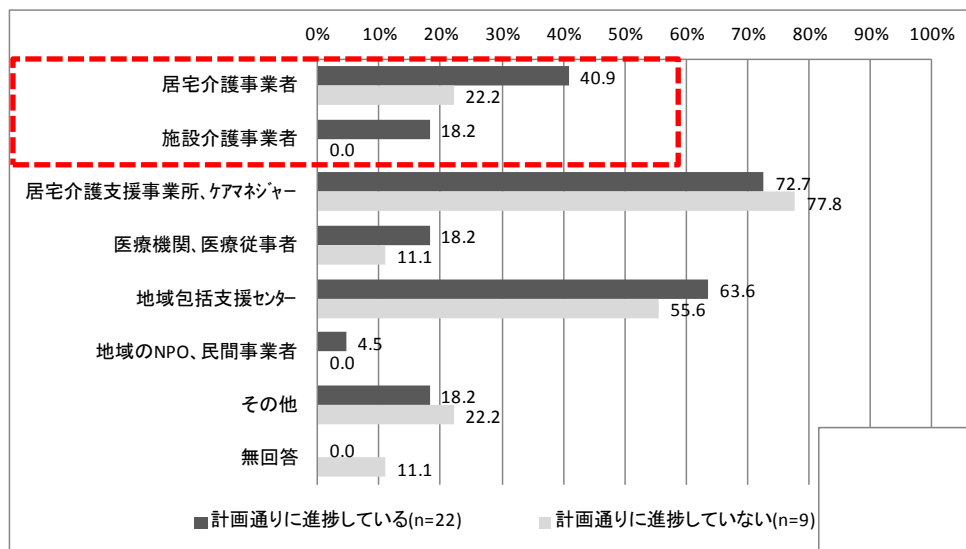
図表25 広報の実施状況(複数回答)



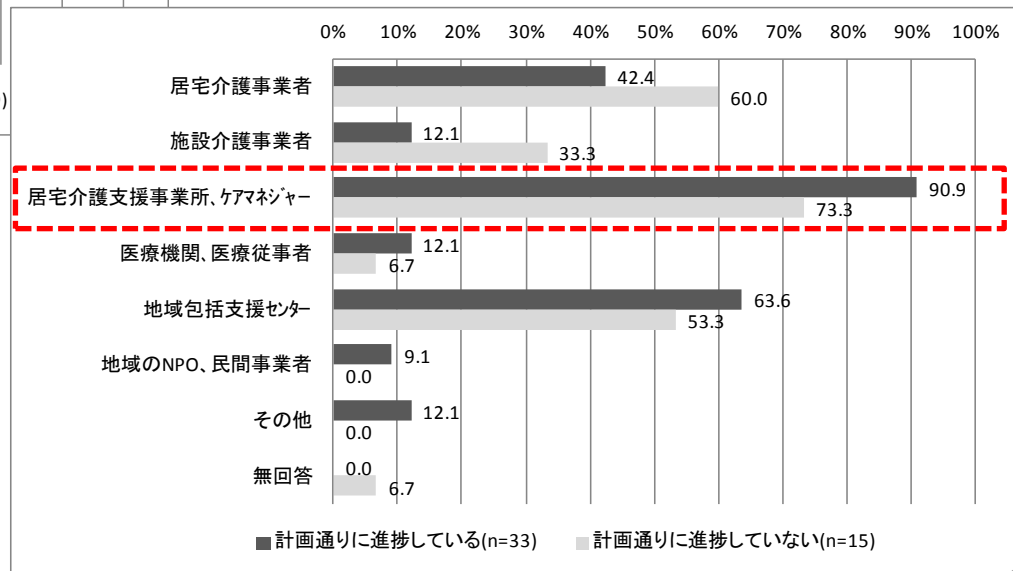
5. 計画通り進捗している保険者と進捗していない保険者の比較③

- ◆パンフレット等の配布先について比較すると、「居宅介護支援事業所、ケアマネジャー」、「地域包括支援センター」の割合は同程度であるが、計画通り進捗している保険者の特徴として、「居宅介護事業者」、「施設介護事業者」、「医療機関、医療従事者」の割合が高かった(図表26)。
- ◆一方で、説明会、勉強会の実施対象先について比較すると、計画通り進捗している保険者では、約9割が「居宅介護支援事業所、ケアマネジャー」を対象としていた。(図表27)。

図表25 パンフレット等の配布先(複数回答)



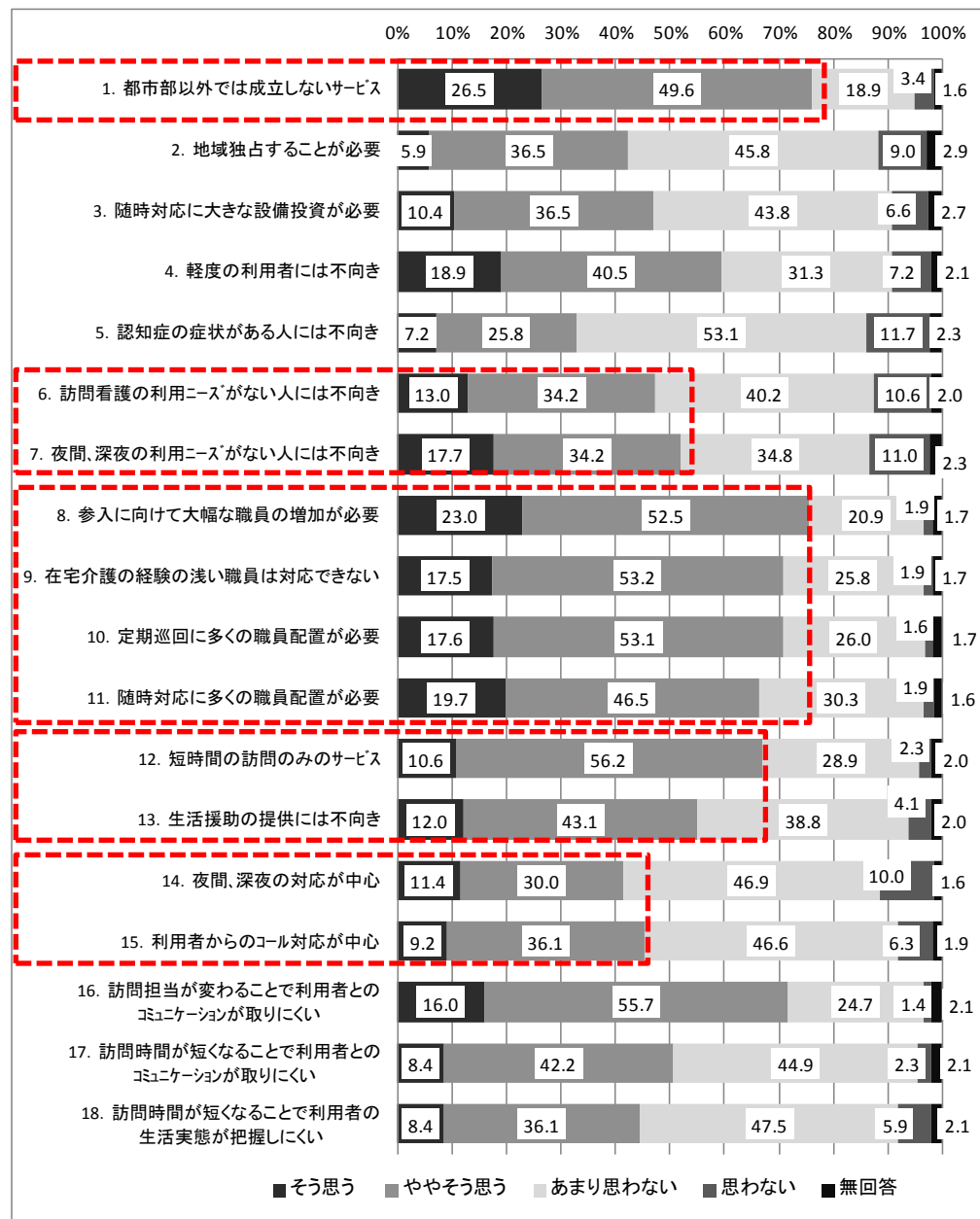
図表27 説明会、勉強会の対象(複数回答)



6. 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージ①

- ◆ 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージをみると、保険者の全体の傾向として、事業性、エリアに関する項目では、「都市部以外では成立しないサービス」で「そう思う」、「ややそう思う」とした保険者が7割以上であった。
- ◆ 利用者像に関する項目では、「軽度の利用者には不向き」、「訪問看護の利用ニーズがない人には不向き」、「夜間、深夜の利用ニーズがない人には不向き」で「そう思う」、「ややそう思う」とした保険者が5以上割であった。
- ◆ 人材・職員配置に関する項目では、「参入に向けて大幅な職員の増加が必要」、「在宅介護の経験の浅い職員には対応できない」、「随時対応に多くの職員が必要」のいずれも「そう思う」、「ややそう思う」とした保険者が6割以上と高かった。
- ◆ また、サービス提供に関する項目では、「短時間の訪問のみのサービス」で「そう思う」、「ややそう思う」とした保険者が約7割、「生活援助の提供には不向き」で「そう思う」、「ややそう思う」とした保険者が5割以上と高く、「夜間、深夜の対応が中心」、「利用者からのコール対応が中心」についても、約4割の保険者が、「そう思う」「ややそう思う」としていた。

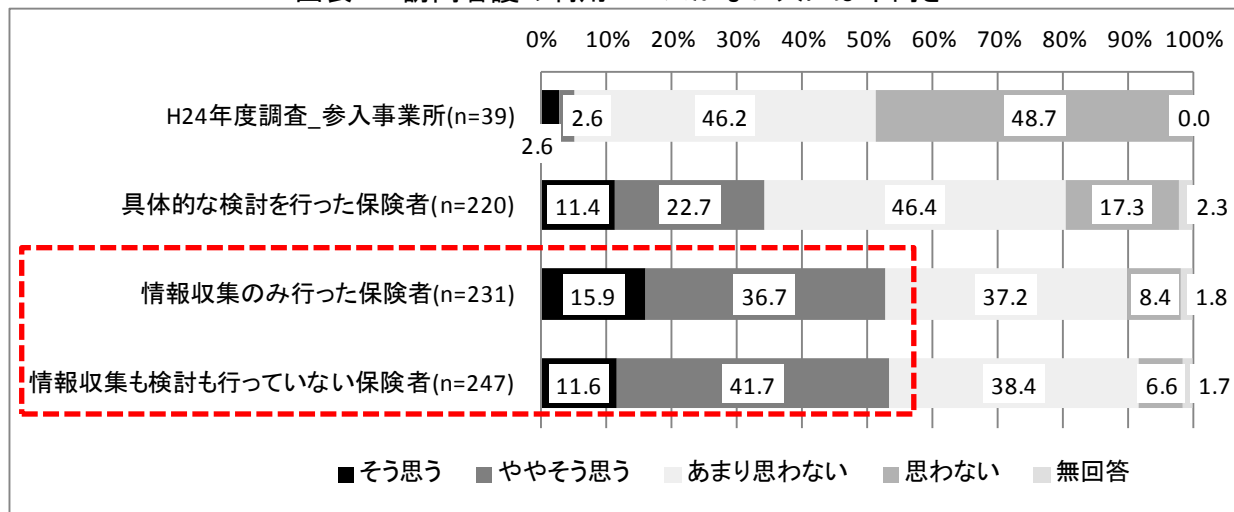
図表28 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージ



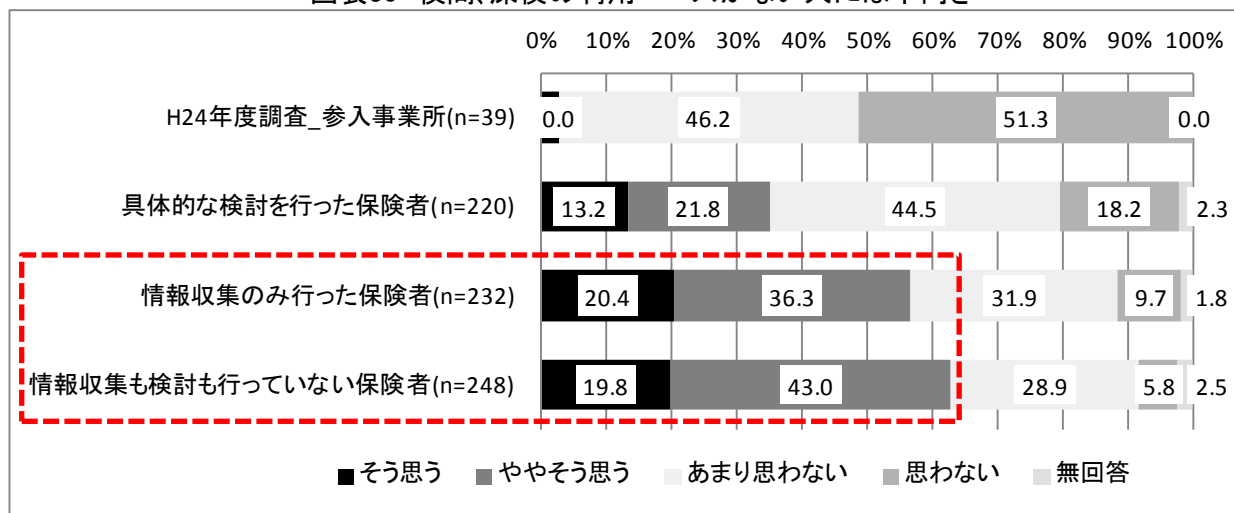
6. 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージ②

◆ 特に、「訪問看護の利用ニーズがない人には不向き」(図表29)や「夜間、深夜の利用ニーズがない人には不向き」(図表30)については、具体的な検討を行った保険者に比べ、情報収集のみの保険者、情報収集も検討も行っていない保険者の「そう思う」、「ややそう思う」の割合が高かった(訪問看護ニーズで約5割、夜間、深夜ニーズで約6割)。

図表29 訪問看護の利用ニーズがない人には不向き



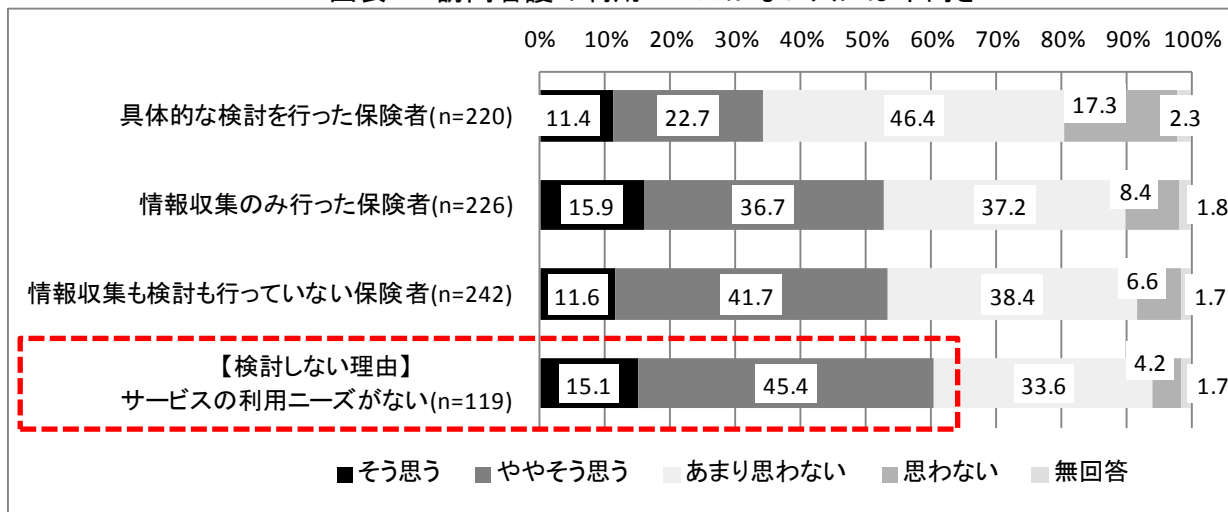
図表30 夜間、深夜の利用ニーズがない人には不向き



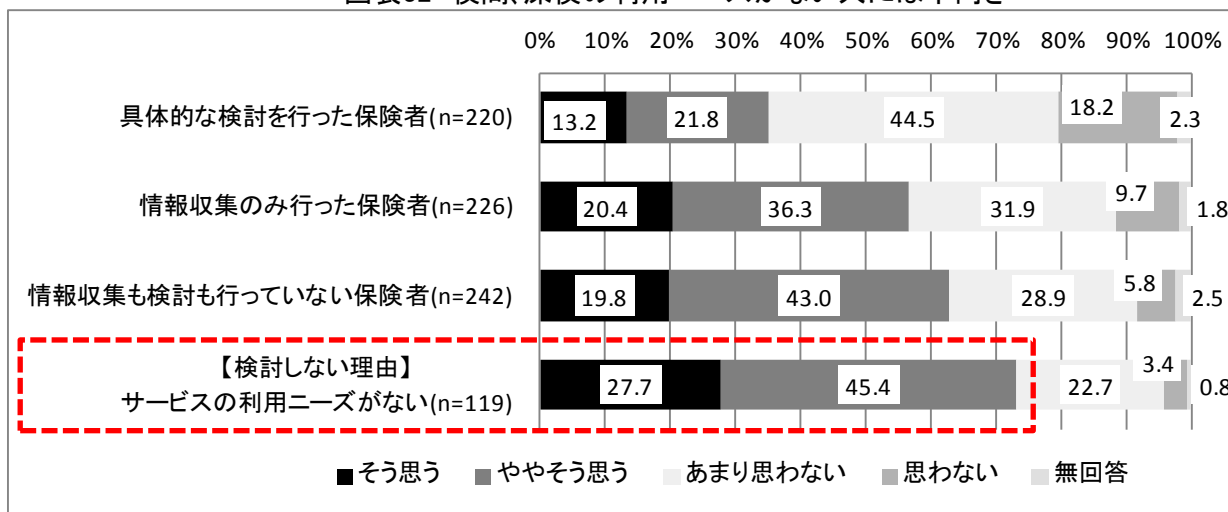
6. 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージ③

◆ 第5期介護保険事業計画にて検討を行わない理由として、「サービスの利用ニーズがない」とした保険者では、情報収集のみの保険者、情報収集も検討も行っていない保険者よりも、「そう思う」、「ややそう思う」の割合が高かった（訪問看護ニーズで約6割、夜間、深夜ニーズで約7割）（図表31、32）。

図表31 訪問看護の利用ニーズがない人には不向き



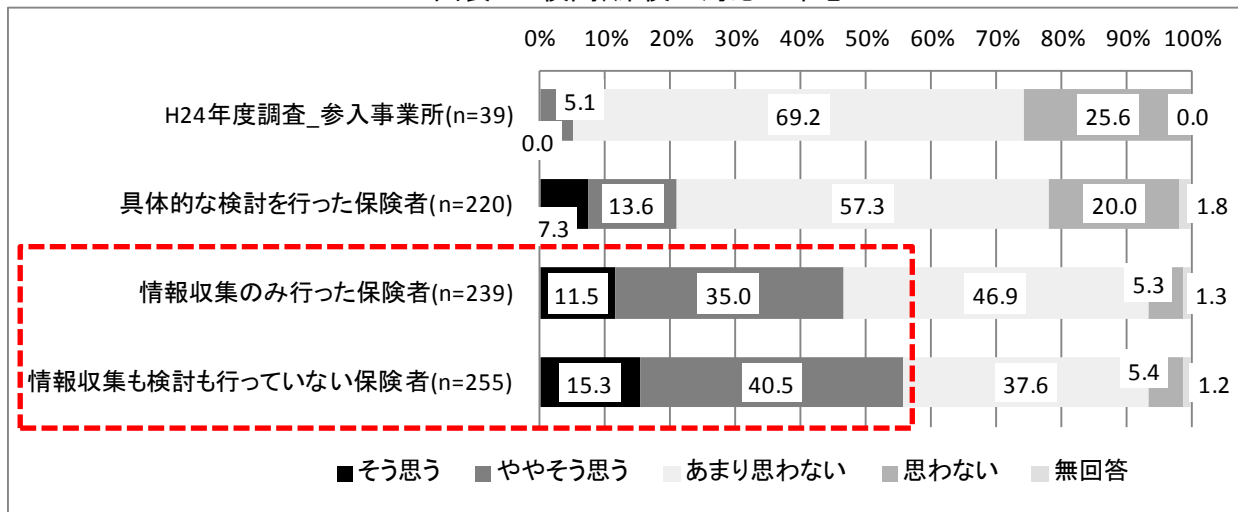
図表32 夜間、深夜の利用ニーズがない人には不向き



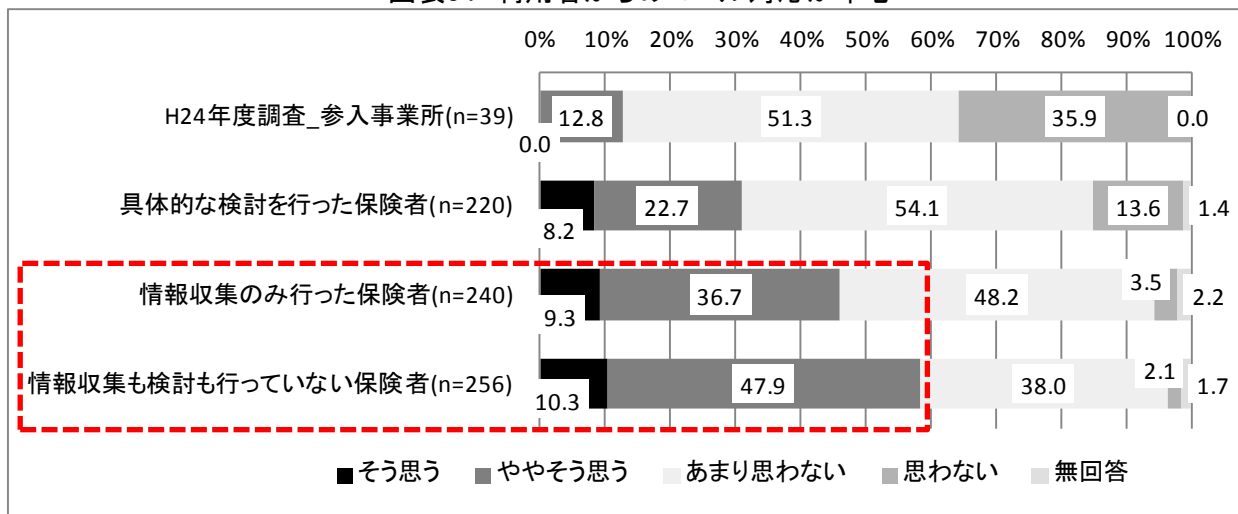
6. 定期巡回・随時対応サービスに対する保険者のイメージ④

◆「夜間、深夜の対応が中心」(図表33)、「利用者からのコール対応が中心」(図表34)といったサービス提供に関する項目については、具体的な検討を行った保険者に比べ、情報収集のみの保険者、情報収集も検討も行っていない保険者の「そう思う」、「ややそう思う」の割合が高かった。

図表33 夜間、深夜の対応が中心



図表34 利用者からのコール対応が中心



7. 定期巡回・随時対応サービスに対する未参入事業所のイメージ

- ◆ 定期巡回・随時対応サービスに対する未参入事業所のイメージをみると、未参入事業所の全体の傾向として、事業性、エリアに関する項目では、「都市部以外では成立しないサービス」、「随時対応に大きな設備投資が必要」で「そう思う」とした事業所が約7割と高かった。
- ◆ 利用者像に関する項目では、「軽度の利用者には不向き」で約7割、「夜間、深夜の利用ニーズがない人には不向き」では約6割の事業所が「そう思う」、「ややそう思う」としていた。
- ◆ また、特に、人材・職員配置に関する項目で「そう思う」とする割合が高く、「参入に向けて大幅な職員の増加が必要」では63.3%の事業所が「そう思う」としていた。
- ◆ サービス提供に関する項目では、「短時間の訪問のみのサービス」、「生活援助の提供には不向き」が「そう思う」「ややそう思う」の割合が約8割と高く、「夜間、深夜の対応が中心」、「利用者からのコール対応が中心」についても、約6割の事業所が、「そう思う」「ややそう思う」としていた。

図表35 定期巡回・随時対応サービスに対する未参入事業所のイメージ

